



生命科学セミナー

(生命科学研究科単位認定セミナー：2ポイント)

日時：2017年8月10日(木) 14:00 ~ 15:30
場所：青葉山キャンパス 地学・生物共通講義室

渡辺政隆 教授 (筑波大学)

「ダーウィンの遺産——進化生物学の系譜」

『種の起源』の出版によって進化は歴史的な事実であることとそのメカニズムとしての自然淘汰の原理を提唱したチャールズ・ダーウィン。ダーウィンの偉大さは、それだけに留まらない。ダーウィンは、『種の起源』およびそれ以後に書いた本の中で、進化学を構成するさまざまな分野のその後の展開を予見する議論を行なっているのだ。その意味で、ダーウィンは、現在は進化生物学と総称されている分野全体の創始者であると言っても過言ではない。ダーウィンのそうした先見の明と進化生物学の発展を概観する。

渡辺政隆 (わたなべ・まさたか)

筑波大学教授／サイエンスコミュニケーター。専門は、サイエンスコミュニケーション、科学史、進化生物学。著書『一粒の柿の種』『ダーウィンの遺産』(岩波書店)、『ダーウィンの夢』(光文社)ほか、訳書『種の起源』(ダーウィン、光文社)、『ダーウィン』(デズモンド+ムーア、工作舎)、『ワンダフル・ライフ』(グールド、早川書房)ほか多数。

*本セミナーは、理学部生物学科・学部学生向けの集中講義の一環として行われます。

問い合わせ先：生命科学研究科 器官形成分野・田村
(tam@m.tohoku.ac.jp)

